

ボンジュール  
BONJOUR!  
はたらく  
仲間のページ



医療法人社団松涛会  
コスモス訪問看護ステーション  
管理者

もり くに ひで み  
**森 國 秀 美 さん**

勤続:30年  
趣味:旅行、絵画鑑賞

●担当している仕事は?

看護師として訪問看護を行っています。

●この仕事を選んだ動機は?

高校生で進学する時、将来何か人のために役に立ちたいという思いがあり、看護師という職業を選びました。病院勤務では、急性期医療、老人医療、緩和医療の分野を主に経験し、看護管理では看護部長を担うことも致しました。定年を機に、これからますます需要が高まる在宅医療に関わって地域包括ケアの1つを担ってみたいと思い訪問看護に至っています。

●この仕事の魅力は?

看護は看護師の手でケアを行います。それは看護の手法の第一歩であり究極の手法でもあり、川嶋みどり先生は看護の原点とも言っておられます。

看護師の2本の手は、支えたり、握ったり、擦ったり、触れたり、はさんだり、抱きかかえたり、つかんだり、揉んだりなど致します。それだけで、患者さんや利用者さんに安心や安楽を提供することができるのです。そのような看護の力を信じて実感するところに魅力を感じます。

●仕事で苦労したこと、嬉しかったことは?

嬉しかったことは、令和元年秋の叙勲で瑞宝単光章を受章し、皇居へ参内し豊明殿の一角に立ち天皇陛下に拝謁の栄誉を賜ったことです。看護師となって約40年、松涛会にお世話になって30年、多くの方々への感謝といろいろな想いがめぐり、「私の看護人生には悔いはない」という感慨に浸りました。よって、苦労したことは今となっては良い思い出で苦労は苦労と思っていません。

●余暇の過ごし方は?

フィットネスセンターでの体力づくり。友人と美味しい食事をしたり、時にはジャズを聴きに行ったりします。また、好きな絵画の展覧会があれば東京や京都へも鑑賞に行きます。

●これから目標やチャレンジしたいことは?

仕事では、病院と在宅を繋ぐ看護師として看護師間・多職種間の連携を深め、看護の将来ビジョンである「いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護」に寄与していきたいと思います。

個人としては、ハワイ島でレンタカーの運転にチャレンジしたいと思っています。

●最後に、会社のPRをどうぞ!

当松涛会グループは、1960年「斎藤内科クリニック」を開業して以来、医療福祉介護サービスを展開し、現在10施設、31事業を展開、2020年の今年は60周年を迎えます。

1999年には下関市で最初の緩和ケア病棟を立ち上げました。今年、これも下関市で最初の看護小規模多機能を開設致しました。時代のニーズ、地域のニーズに沿い、理事長のチャレンジ精神のもと、「あなたの欲びが私の生きがいです」と謳い、医療福祉介護の連携により地域社会に貢献し続けて参ります。



**医療法人社団松涛会  
コスモス訪問看護ステーション**

代表者名 理事長 斎藤 正樹

従業員 6名

所在地 〒759-6604 山口県下関市横野町3丁目1番2号

T E L 083-250-6870

U R L <http://www.syoutoukai.or.jp/facilities/0832584281-nst/>